

プログラム紹介

# basepage のモバイルデバイスへの対応について

～情報共有システムの方向性と今後の展開～

Information Sharing System “basepage” Adapted for Mobile Device Use

森重 瑛二 \*1  
Eiji MORISHIGE

四月朔日 勉 \*2  
Tsutomu WATANUKI

## 1. はじめに

「basepage」とは、川田テクノシステム株式が運営する情報共有システムであり、インターネットを利用して発注者と受注者が工事情報を共有できる ASP(Application Service Provider)サービスです。

最近ではタブレット、スマートフォン等のモバイルデバイスからインターネットを利用することは常識となっており、basepage においても、モバイルデバイスから利用したいというニーズが増えています。そこで、昨年 basepage の一部機能をモバイルデバイスに対応させ、モバイルデバイス利用時におけるユーザビリティを向上させました。

また、屋外作業であるために、今まで IT 技術を取り入れにくかった点検・調査作業を効率化するため、モバイルデバイスと basepage を組み合わせた「点検(パトロール)アイテム」を開発しました。

これらの取り組みを紹介し、basepage のモバイルデバイスへの対応状況を示すとともに、モバイルデバイスに対する方向性と今後の展開を紹介します。

## 2. モバイルデバイス対応 basepage

### (1) 従来のユーザインタフェース(PC用)

basepage は PC からの利用を前提として設計されていたため、1 画面に表示する情報量が非常に多くなっています。これを画面の小さいモバイルデバイスで利用する場合、画面の拡大/縮小操作(ピンチイン/ピンチアウト)が頻発してしまい、利用は可能でしたが決してユーザビリティが高いとは言えませんでした。



現在の basepage のポータル画面

### (2) コンセプト

basepage のモバイルデバイスへの対応については、「欲しい情報をどこでも素早く確認」というコンセプトを元に開発を行いました。これによって外出先で情報を確認し、会社に帰ってから PC で書き込む、といった使い方が可能となります。今回のモバイルデバイスへの対応ではあえて書き込み機能を排除し、閲覧重視の画面設計を行いました。

### (3) ポータル画面

ポータル画面に表示される情報は本日の予定、重要欄、新着欄の3つのカテゴリに分けられ、縦方向のスライドで全ての情報が確認可能です。



モバイルデバイス版 basepage ポータル画面

\*1 川田テクノシステム株式会社 ICT ソリューション部 Public コンピューティンググループ

\*2 川田テクノシステム株式会社 ICT ソリューション部 Public コンピューティンググループ 課長

新着欄には 24 時間以内に更新された情報を表示し、重要欄に表示されるワークフローは、端末から決裁することが可能です。

各情報は更新順に表示され、いつ、どのチームの、誰が、何を更新したのかが一目で確認できる画面となっています。また、内容の一部も表示されており一覧性の高い画面となっています。

確認時の操作の流れは、

- ①.ポータル画面で新着情報を確認
- ②.パネルをスライドし、全文を表示
- ③.ボタンをタッチし詳細画面に遷移し、添付画像等の詳細情報を確認

となります。このように、簡単な操作で詳細情報を閲覧することが可能です。

### 3. 点検(パトロール)アイテム

#### (1) 点検(パトロール)アイテムとは

一連の維持点検作業のうち、日常の点検やパトロールの情報収集および資料作成を支援する機能です。モバイルデバイスによる点検では、点検者がモバイルデバイスを用いてサーバに点検情報を送信することで、点検情報を収集します。

#### (2) コンセプト

点検(パトロール)アイテムでは、「点検作業や現地での情報収集を可能な限り簡単化する」ことをコンセプトとしています。

現地で写真撮影を行う際、撮影する写真が多いと後の分類作業が大変手間になります。本機能では、モバイルデバイスを用いることで写真データに位置情報を付加し、それにより情報別にグルーピングし、情報収集作業と分類作業を効率化しています。

#### (3) モバイルデバイス点検登録機能

以下に、モバイルデバイスを用いた点検作業の流れを紹介します。

- ①現地でモバイルデバイスから点検(パトロール)アイテムのサイトを開く

点検情報登録画面

- ②点検情報を入力
- ③写真を撮影、もしくは既存の写真を選択
- ④データ送信

以上で、添付した写真の位置情報を元にデータが地図上にマッピングされます。また、②の点検項目はカスタマイズ可能です。



点検(パトロール)アイテム画面

点検(パトロール)アイテムにアクセスすることでいつでも確認でき、

このようにして収集した点検情報は、PC 上でいつでも確認できます。また、蓄積したデータを元に帳票(PDF)の作成も可能になっており、点検作業者の入力した情報を元に帳票を作成するので誤りが少なくなります。他にも音声ファイルを添付する機能もあり、文字入力が必要な状況においての点検作業で有効です。

### 4.まとめ

basepage がモバイルデバイスから利用可能になったことで、ユーザーは外出先や現場でも簡単に必要な情報を得ることができ、これまで以上に円滑な情報交換が可能になりました。また、屋外作業であるために IT 技術を取り入れにくかった点検(パトロール)作業においても情報収集作業の効率化を実現できました。

今回、点検(パトロール)アイテムの企画・開発を通して、モバイルデバイスと basepage の組み合わせにより新たな価値を生み出せることが分かりました。これは、今後の basepage の方向性を考える上で大きなヒントになっています。今後は、単に従来機能をモバイルデバイスに対応させるというだけではなく、モバイルデバイスと basepage を組み合わせることによる新たなソリューションの創造を目指していきたいと考えています。